

見て・体感して理解！ —整理・整頓の違い—

【用語の定義】

出典：古芝 保治（ふるしば やすはる）氏のプレゼンから
※ 古芝保治氏（枚岡合金工具株式会社 代表取締役）

特定非営利活動法人やお市民活動ネットワーク
副理事長 新福 泰雅

「 」から「 」までの数字を
探してください！何秒かかりますか？

1	A	O	2	6	S	13	T	D	E
15	K	14	G	19	J	Q	21	P	11
Y	23	3	X	5	22	4	W	V	12
H	16	N	24	17	B	F	20	C	R
8	25	18	L	I	U	9	M	7	10

整理しました。「」から「」までの
数字を探してください！何秒かかりますか？

1			2	6		13			
15		14		19			21		11
	23	3		5	22	4			12
	16		24	17			20		
8	25	18				9		7	10

3S（整理・整頓・清掃）

思考法 ①
(発想・視点)

- 物事をとらえる視点：3S（整理・整頓・清掃）
 - ※ **整理**：不要なものと必要なものを分け、不要なものを捨てる。
 - ※ **整頓**：必要なものをわかりやすく、ならべる（探しやすくする）。
 - ※ **清掃**：きれいにする。ピカピカに磨きあげる。
 - ※ **清掃と掃除との違い**：掃除→汚れ、汚いものを取り除く。
- 上記の用語の頭文字が全てSから始まるので、「3S」と言う。
- 3Sの視点で、物の3S・情報の3S・お金の3S・人間関係の3Sに応用可能。
- 上記の3Sに加えて、「改善」を図る（代表例：トヨタ方式）
- PDCAサイクルにも応用できそうですね。